



平成21年2月10日

各位

会社名 常磐開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐川 藤介
(JASDAQ・コード番号 1782)
問合せ先 常務取締役管理本部長 榊原 清隆
TEL. 0246-72-1111

平成21年3月期 通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想について、平成20年10月31日付当社「平成21年3月期第2四半期累計（連結・個別）業績予想との差異及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました連結通期業績予想、個別通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成21年3月期 連結通期業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	14,500	110	90	75
今回予想（B）	14,200	35	20	13
増減額（B-A）	△300	△75	△70	△62
増減率（%）	△2.1	△68.2	△77.8	△82.7
（参考） 前期実績（平成20年3月期）	14,457	95	90	△261

2. 平成21年3月期 個別通期業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	9,500	60	20	20
今回予想（B）	9,200	0	△40	△35
増減額（B-A）	△300	△60	△60	△55
増減率（%）	△3.2	△100.0	—	—
（参考） 前期実績（平成20年3月期）	9,253	72	35	△277

3. 修正の理由

(1) 連結

売上高、利益面ともに、個別の通期業績予想の修正と同様の理由によるものであります。

売上高は、14,200 百万円、営業利益 35 百万円、経常利益 20 百万円、当期純利益 13 百万円となる見込みであります。

(2) 個別

当第3四半期会計期間における当社の建設事業（建築工事・土木工事）において、民間企業の業績の悪化による急激な景気後退により民間設備投資の時期の見直し及び手控えなどの市場環境のもと、さらに厳しい受注環境となりました。

その結果、売上高につきましては、建設事業（建築工事・土木工事）において、予定物件の失注及び予定価格の大幅な下落及び、第4四半期におきましても、建設事業においては厳しい受注環境が予想されることから、前回予想を 300 百万円下回る 9,200 百万円となる見込みであります。

利益につきましては、売上高の減少及び上記記載の受注環境により、予想以上の受注競争の激化に伴う低採算工事の受注により、建設事業（建築工事・土木工事）の売上総利益が大幅に低下することとなりました。その結果、営業利益 0 百万円、経常損失 40 百万円、当期純損失 35 百万円となる見込みであります。

4. その他

1株当たりの期末配当金予想額（5円00銭）は従来通り変更ありません。

(注) 今回の修正値は、現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上